

たきかわCS通信

滝川市教育委員会 教育総務課 令和元年7月29日発行



— 第 6 号 —

学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子どもを育てる体制



「キャリア教育」



今回は、滝川市教育委員会で推進しています「キャリア教育」についてご紹介します。

【キャリア教育とは】

市内の事業所の皆様にご協力をいただき、子どもたち「一人一人の社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達(社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程)を促す教育」です。

中学校2年生（江部乙中は3年生）を対象とし、市内事業所における職場体験を実施しています。

子どもたちが地元の企業で職場体験を行うことで、

- ・その企業で働きたい

そして、

- ・ふるさとで暮らしたい
- ・ふるさとをさらによくしたい

という思いを大切にしながら、豊かな人間性、社会性を育むこともねらいとしています。



病院の職場体験

2018年度

職場体験の様子

小学校の職場体験

今年度は、お忙しい中、約80の事業所が、快く子どもたちの職場体験を受け入れていただけることになりました。大変有難いことです。

「キャリア教育」では、さまざまな仕事や暮らし方をしている地域の皆様と触れ合うことによって、子どもたちは多様なものの考え方や社会とのつながり方を学んでいきます。また、それぞれの感性が直接伝わるというたいへん大きなメリットもあります。

地域の皆様には、これからも学校応援団として、積極的に学校活動に加わっていただきますよう、どうぞ よろしくお願い致します。



(次回は、学校支援地域本部事業の実践例を紹介)